

石内 徹 著

# 荷風文学考

永井荷風の「人と作品」を研究した論文十四編。

A 5判／本文240頁  
上製函入／クロス装  
定価本体4,700円 (税別)  
1999年7月25日刊

株式会社  
クレス出版  
〒103-0001  
東京都中央区日本橋小伝馬町14-5  
☎03(3808)1821 ㊟03(3808)1822



永井荷風（一八七九—一九五九）本名、壮吉。別号、断腸亭主人ほか。フランス文学とくにエミール・ゾラに影響を受け、反俗的な文明批評や現代批評をモチーフに作家活動を続ける。江戸趣味に傾倒し、花柳界を描いた作品も多い。『溼東綺譚』『断腸亭日乗』などが有名。

## 目次

### I

永井荷風 市隠の文学

荷風と太宰 その反俗の構造

『つゆのあとさき』の前後 『断腸亭日乗』を視点として

荷風・浅草・異郷 「勲章」「踊子」をめぐる

### II

『地獄の花』 荷風文学の萌芽

『歓楽』 観念の品化

『腕くらべ』 花柳小説の成立

『おかめ笹』 諷刺の文学

『花火』 市隠の成立について

『ひかげの花』 近代の文学

『雨瀟瀟』 引用の文学

『溼東綺譚』 遊びの形象

『踊子』 「芸」としての文学

『吾妻橋』 浅草界限街娼婦見

### III

紹介 高橋俊夫著 『葛飾の永井荷風』

紹介 高橋俊夫編著 『永井荷風「四畳半襖の下張」惣ざらえ』

石内 徹…昭和22年、栃木県足利市生まれ。

清和女子短期大学専任講師。

〔著書〕『折口信夫—折口学の水脈』平成3年

『釈超空—人と文学』平成7年

『神西清文藝譜』平成10年

冊

石内 徹 著

株式会社クレス出版 発行

# 荷風文学考

注文書

書店印

ISBN4-87733-079-7 C3095 ¥4700E

定価本体4,700円

年 月 日